

ちよっこしい話

木島病院報

平成 29 年酉年新年のご挨拶

Vol. 87

平成 29 年 1 月 4 日発行
発行：木島病院新聞委員会



院長 竹内 尚人

新年あけましておめでとうございます。

昨年は「今年の漢字」一文字に「金」が選ばれ、豪華で景気のいいイメージでしたが、一方でイギリスがEUからの離脱を決めたり、アメリカの大統領にはありえないと予想されていたトランプ氏が選出されたり、東京都知事が小池氏になったりと驚きと予想外のことが起きました。さて今年はどんな一年になるのでしょうか。

医療の世界では今年は何が起きるのでしょうか。経済財政諮問会議の言いなりになっている内閣と自民党にとって社会保障費の削減は大命題となっているので、より厳しい環境になっていくのでしょうか。年金に関しては暮れに年金改革法が可決され、今後削減されていくことが決まりました。医療に関してみると今年は診療報酬の改定の年ではありませんが、医療費は自然増5,000億円以内に抑えるという経済財政諮問会議の骨太の方針が優先され、様々な施策が出てきそうです。整形外科領域では、介護保険の認定を受けている人の維持期(発症から150日を越えた状態)のリハビリは介護保険でしかできなくなるという縛りがきつくなっていくでしょう。通所リハビリで医療機関並みのリハビリができるのかということが懸念されます。そんな中できしま在宅介護センターでは、病院併設の通所リハビリ施設として質・量とも満足していただける体制を整えて、安心してリハビリを受けていただけるようにしたいと考えています。

混み合う日は駐車場が不足してご迷惑をかけてきましたが、昨年暮れに職員用駐車場を近くに確保して病院周囲の患者さん用駐車スペースを広くしたので、ご迷惑をかけることは少なくなるかと思えます。また「会計待ち時間ゼロミッション」と銘打って、昨年から会計待ち時間の短縮に取り組んできましたが、今年はさらにアイデアを出して、限りなくすべての人の会計待ち時間をゼロにしていこうと取り組んでいきます。

「元気になるための病院」として何をしなくてはいけないか、何ができるかを考えて、医療に励んでいきます。今年もよろしくお願いいたします。



北國銀行ハンドボール部 国体優勝!!

柔道整復師 木村 慎之介

木島病院がサポートしている、北國銀行女子ハンドボール部が石川県代表として、2011年の山口国体から今年の岩手国体まで、4連覇を達成しました。

木島病院は山口国体からのサポートになるので、私たちにとって国体は節目の大会と言えます。

初戦、2回戦は大学生との試合で危なげなく勝利し、準決勝の広島県(広島メイプルレッズ)との一戦も31-13と、安定した試合運びで決勝に進みました。決勝では、毎回顔をあわせる熊本県(オムロン)との対戦でした。ロースコアの展開になりましたが、終盤まで運動量を落とさずに要所でシュートを決め、4連覇を達成することができました。

ここ4年を振り返ると、当初はなかなか勝てない日々が続き、私たちも実業団チームをみるというプレッシャーとの戦いで、選手からどうやって信頼されるか、何をしたらチームに貢献できるのかを常に考え取り組んできたと思います。

また、選手が怪我をした時にストップをかけるべきだったな、もしくは思い切っつけていかせるべきだったな、など今振り返ると、悔いは数えきれないほどあります。しかし、今の最良は何かをその時々で考え選択してきたと思います。

私達サポート陣の心を動かしてきたのは、常に一生懸命にハンドボールに取り組む選手たちの姿勢と、こうして優勝して報われたと思える瞬間です。

今後も私たちにできることを地道に取り組んでいきたいと思っています。

これからも北國銀行女子ハンドボール部を応援よろしくお願いいたします。



リハビリテーション・ケア合同研究大会で発表して

作業療法士 安藤 恭輔



皆さんこんにちは作業療法士の安藤恭輔です。

10月27～29日に茨城県つくば市で開催された、リハビリテーション・ケア合同研究大会に行ってきました。

今回、私は「FIM(機能的自立度評価法)周知に向けた取り組み」という演題で発表する為です。初めて全国学会での発表でとても緊張しました。自分の発表の時間までは他の病院・施設の方の発表を聞き、何か当院にも取り入れられる良い取り組みはないか考えたり、自分が発表する時のイメージを膨らませていました。

発表は沢山の方々が開きにいられていたため、緊張で地に足が着かない状態で、あっという間に終わったという感じでした。質問も頂きこれからもFIMに対してリハビリ職・看護職共に協力しさらに知識を深めていくことが必要だと感じました。つまりこれからです!!

何度かFIMの研修会に参加し、患者さんの日常生活を理解し、治療に生かしていくにはとても良い評価だと感じています。これからも患者さんの生活の質を向上させる為に頑張っていきたいと思います。つまり患者さんファーストです!!!



木島病院所属 石川ミリオンスタース 寺田光輝です!

はじめまして、寺田光輝(てらだ こうき)と申します。三重県伊勢市出身で、実家が伊勢神宮のすぐ近くに 있습니다。今年二月から金沢に住み始めました。普段は石川ミリオンスタースという野球チームに所属していますが、シーズンオフの間はスポーツリハビリきじまのスタッフとしてお世話になっています。4月から始まるシーズンに向けて、たくさんの事を吸収できるよう頑張ります。



今年は石川ミリオンスタースから、三名の選手がプロの世界へと進みました。私自身、彼らに続くのが目標です。この一年が最後の挑戦の年になるので、応援よろしくお願いします。

申し遅れましたが、私のポジションは投手で、背番号は十四です。結構変わった投げ方をするので、すぐに気付いてもらえると思います。すぐ近くの金沢市民球場での試合も結構あるので、ご都合がよろしければ是非球場にお越しください。今後ともよろしくお願いいたします。

部活リレー

フラワーアレンジメント部

歯科衛生士 石田 香

木島病院のフラワーアレンジメント部を紹介します。

フラワーアレンジメント部は、平成26年6月から、毎月1回金曜日に外部から講師の方に来て頂き、季節やイベントに合わせてお花のアレンジメントを行っています。写真は理学療法士の萬元先生が親子で参加した時のものです。子供さんも気軽に参加出来るようなアットホームな雰囲気の中で楽しんでいます。その月に作製したアレンジメントを2階の歯科の窓口に飾ってあるので、良かったら見に来て下さい。





金沢マラソン完走！感想！感動！



～小さな一歩を踏み出して、ついにフルマラソンを走れるようになった。苦しい思いは時間と共に消えていき、感動はいつまでも心に残る。次は、歩かずに完走したい！もっとタイムを縮めたい！気持ちは次へ。感動のエピソードを紹介します～



金沢マラソン最高！！

看護師 平野 真理



初めて走った42.195km。ゴールで完走メダルをもらった時の感動は今でも忘れられません。私は以前から仕事の休みを利用して、健康のためにとジョギングをしていました。そんな時、先輩から「一緒に大会に出てみない？」と誘われ、いろいろ大会に出るようになりました。10km走るのもやっとでしたが、いつしかハーフマラソンも走れるように。そして、念願の金沢マラソンに当選！！スタートするまで、ゴール出来るかと不安やら緊張やらでお腹が痛くなるほどでした。しかし、いざ号砲が鳴ると沿道の声援の凄さに鳥肌が立ち、感動のあまり緊張はどこへやら吹っ飛んでしまいました。院長をはじめ、たくさんの職員達も応援に来ていただき「頑張れ～！」「大丈夫？！」の声掛けに不思議と足が軽くなり、前へ前へと進めてくれました。そして無事にゴール！！本当に今でも信じられません。金沢マラソンに出場出来てよかった～、と改めて思いました。応援してくださったみなさん、そして私をマラソンに誘ってくれた先輩に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも「元気になるための病院」スタッフの一員として、患者さんに元気な声援を送り続けられるよう、仕事の上でも頑張っ走り続けたい・・・P.S. マラソンに興味があるけどどうしようか迷っている方がいましたら、ぜひ一緒にenjoyしてみませんか？たくさんのお逢いや感動が待っていますよ！！



アラフォー初めてのフルマラソン完走！！

看護師 横川 和代



第1回の金沢マラソンでは「木島にぎやかし隊」として応援をしましたが、昨年の第2回金沢マラソンでは、ランナーとして参加しました。第1回は運よく抽選に当たり、走る権利をもらいましたが、脚力・精神面での調整が間に合わず、スタート地点には立ちませんでした。結果、完走した友達が凄く羨ましかったし、走らなかった自分への後ろめたさ、悔しさ、そして歯を食いしばって走り過ぎていくランナーの姿を見て感動した事。次こそは「出ろぞ！ 走ろぞ！ やってやるぞ！」この気持ちで1年間練習してきました。ラッキーな事に連続で当選し、ますます気持ちは昂りました。とうとうやってきた大舞台！！足が前に進まなくなったり、気持ちが下がったりしましたが、何とか完走する事が出来ました。それは、絶える事の無い応援と「元気注入所」での元気エネルギー補充のおかげです。感謝の気持ち、頑張った自分などいろいろな感情で涙が出ましたね。

アラフォーの私が、フルマラソンを完走した！これは、大きな自信にも繋がりました。この経験を今後の人生にも活かしていきたいと思えます。そして、今年も参加したいです。3年連続当選を目指します。アラフォーは、サブフォー(4時間を切る)達成するぞ！！夢は大きくな

『元気注入します!』

看護師 喜多 郁子



第2回金沢マラソンは前年にも増して盛り上がっていましたね。木島病院から12名参加があり、そのうちの2名は外来看護師でした。これは是非その勇姿を見たい!応援したい!と言う事で、今回短い時間ではありましたが、にぎやかし隊として応援をして来ました。

沿道の応援の中、ランナーたちが目の前を次々と通り過ぎる姿を見ると「頑張れ〜!」の声に力が入ります。木島ランナーが近づいてくると気持ちは更に高まり、名前を連呼していました。みんなの走っている姿に感動と興奮です!

そんな中、面白かったのは「元気注入します!」です。自転車の空気入れを片手に「元気注入しま〜す」とプラカードを振るというものなのですが、それを松寺町のちびっ子がやっているのを見て「元気注入して〜」と疲れたランナーたちが立ち寄ってくれたり、「おもしろ〜い」と写真を撮っていったりととってもウケていました。金沢マラソンの新しい名所になるかもしれませんね。

マラソンの応援に来ただけで、帰る時には私もマラソン走ってみたいと感じた今回の体験でした。金沢マラソンで元気注入!いただきました。

介護センターだより

作業療法士 丸山 紘範

明けましておめでとうございます。きしま在宅介護センターは1月4日より元気に開所しています!!

先日、通所リハビリテーションの利用者さんと協力して、卓上カレンダーを作製しました。利用者さんにはダンボールの組み立てや、数字と曜日に色鉛筆で色を塗る作業を行っていただきました。

利用者さんの中にも「今日は何日だったっけ?」と言われる事が多い為、完成した卓上カレンダーは認知症予防としてテイルームの机の上に設置しました。設置した時は「一緒に作ったやつや」と、話の種にもなってとても嬉しかったです。

認知症の物忘れは日時、場所、人の順番で忘れていくと言われています。卓上カレンダーを利用して、まずは日時の忘れを予防することに努めていきたいと思えます。皆さんも認知症予防にカレンダーの利用はいかがでしょうか?



職員リレー紹介

たかぎ ゆい
作業療法士 高木 祐惟 さん



明けましておめでとうございます！勤務2年目の作業療法士の高木です。
作業療法ではリハビリに手芸を取り入れることもあります。私は昔から小物を作ったり簡単なイラストを描いたりすることが好きでした。

大学生になり金沢に来てからは手作り雑貨を見にクラフトマーケットへ行くこともしばしば。学生時代はお客さんでしたが、社会人になってからは大学の美術部の同期とクラフトマーケットへの出店に挑戦。素材や加工方法を試行錯誤して作品を作ることには大変ですが、お客さんの反応を想像してワクワクしながら制作しています。

経験も少なく、出店後は毎回反省会のままだらで発展途上のお店ですが、今年は規模の大きなマーケットへの出店を目標にみんなで頑張っています。

作品も店員もバラエティに富んだ楽しいお店「もろもろ」。看板を見かけたらぜひお立ち寄りください！



接骨院紹介 東谷整骨院 東谷 昭吾

こんにちは、平成28年5月に木島病院を退職し、今は福井県福井市の東谷整骨院で働いています。

木島病院では10年間本当に様々な経験をさせて頂きました。当時の体験や指導して頂いた事を、今木島病院から離れてから気づいたり、思い起こさせる事も多々あります。離れてみていっそう木島病院で働かせて頂いた事に感謝!感謝!の思いです。

その中でも木島病院は『人の和』を大切にしておりました。それこそが整骨院でもとても大切な物だと思っています。患者さんとの和、地域の皆様との和、様々な和を大切に、今後も様々な和を作り広げていきたいと思っています。

福井の方や福井に来た際はぜひ遊びに来て下さい。



東谷整骨院
施術日

	月	火	水	木	金	土	日/祝
7:00~12:00	○	○	○	○	○	○	休
14:00~20:00	○	○	○	休	○	休	休

各種保険取扱

住 所 / 〒910-0833 福井県福井市新保2丁目226

電話番号 / 0776-53-6065



編集後記

新年あけましておめでとうございます!!今年も新しい一年が始まりました。新しい目標を立てることや、目標を再確認するには最良の時期です。気持ちを新たにして、今年もよろしく願い致します。

(新聞委員一同)

木 島 病 院

TEL (076) 237-9200

FAX (076) 237-9202

きじま在宅介護センター

TEL (076) 237-7111

FAX (076) 237-1199

健康増進施設

スポーツリハビリ きじま

TEL (076) 237-9200

FAX (076) 237-9202

〒920-0011 金沢市松寺町子41番地1

病院ホームページアドレス

<http://www.kijima-hp.or.jp/>